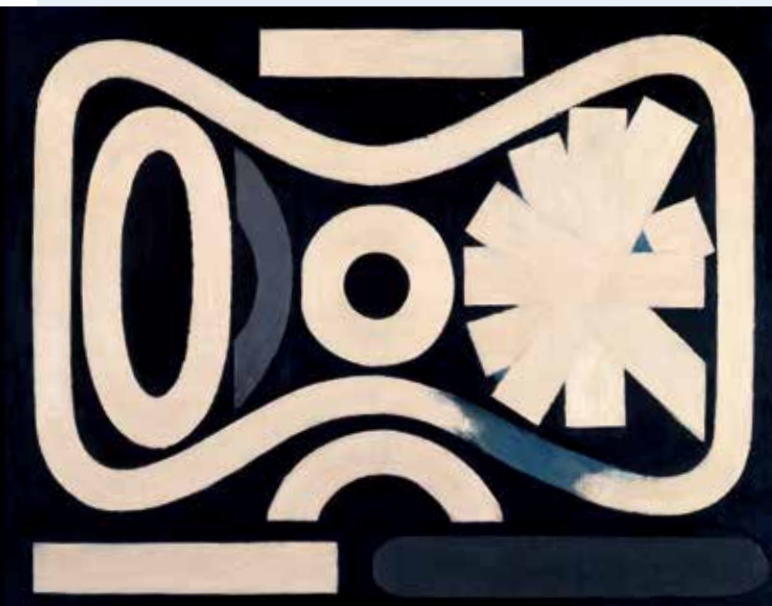


小磯良平と

吉原治良

Koiso Ryohei and Yoshihara Jiro
Dividing Ridge of the Hanshinkan Modernism

Yoshihara Jiro
1905-1972



Koiso Ryohei
1903-1988

2018年3月24日(土) - 5月27日(日)

休館日 / 月曜日(ただし4月30日(日)は開館、翌5月1日(火)は休館)

開館時間 / 10時から18時まで(会期中の金・土曜日は夜間開館、20時まで) 入場は閉館の30分前まで

主催 / 兵庫県立美術館、読売新聞社、美術館連絡協議会

後援 / 公益財団法人 伊藤文化財団、兵庫県、兵庫県教育委員会、神戸市、神戸市教育委員会

協賛 / ライオン、大日本印刷、損保ジャパン日本興亜、TKG Foundation of Arts & Culture、ネットヨタ京都

助成 / 一般財団法人 安藤忠雄文化財団

特別協力 / 大阪新美術館建設準備室、神戸市立小磯記念美術館、芦屋市立美術博物館



小磯良平と吉原治良

Koiso Ryohpei and Yoshihara Jiro
Dividing Ridge of the Hanshinkan Modernism



田中千代学園芦屋校アトリエ開き
寄せ書きに描く吉原とそれを見つめる小磯（1952年7月）
写真提供：学校法人田中千代学園

小磯良平（1903-1988）と吉原治良（1905-1972）。日本における、かたや具象絵画の巨匠、かたや抽象絵画のパイオニア。かたや東京美術学校を首席で卒業、かたやほぼ独学で絵画技法を学ぶ。ずいぶん対照的なふたりですが、生まれ年からもわかるように美術家として活躍していた時代はほぼ同じ、戦前から戦中、そして戦後の昭和。主な活動拠点も神戸・阪神間と共通しています。

画風やキャリアは対照的、でも同じ時代を同じ地域で活躍した点では多くの類似性がある。今までは同時に扱う機会に乏しかった小磯と吉原ですが、本展では彼らの作品を時代ごとに「並置」し、その「同時代性」や「地域性」から垣間見える彼らの「対照性」と「類似性」を明らかにすること、偉大なるモダニストとしての小磯と吉原の画業を再確認します。

阪神・淡路大震災後に改めて地域の魅力を再考するきっかけとなった「阪神間モダニズム」展から約20年。阪神間モダニズムから水脈を分けたふたりの美術家の豊かな流れをお楽しみください。



吉原治良《黒い帽子の自画像》
1928年頃 大阪新美術館建設準備室蔵



吉原治良《作品》
1958年 芦屋市立美術博物館蔵



小磯良平《自画像》
1927年 東京藝術大学蔵



小磯良平《二人の少女》
1946年 神戸市立小磯記念美術館蔵

関連事業

■連続鼎談

①「吉原治良編」

4月22日(日) 14時から(約90分)

出演：加藤瑞穂氏(大阪大学総合学術博物館招へい准教授)
高柳有紀子氏(大阪新美術館建設準備室主任学芸員)
鈴木慈子(当館学芸員)

②「小磯良平編」

5月6日(日) 14時から(約90分)

出演：辻 智美氏(神戸市立博物館学芸員)
恵崎麻美氏(関西大学東西学術研究所非常勤研究員)
西田桐子(当館学芸員)

○いずれもミュージアムホール(定員250名/先着順・友の会優先座席あり)にて
○聴講無料(ただし要観覧券)

■学芸員による解説会

4月14日(日)、5月19日(日) いずれも16時から(約60分)

○レクチャールーム(定員100名)にて ○聴講無料

■学芸員による夜のガイドツアー(「美術館の日」関連事業)

4月28日(日) 18時から(約60分)

○当館3階「小磯良平と吉原治良」展入口集合 ○参加無料(ただし要観覧券)

■ミュージアム・ボランティアによる解説会

会期中の毎週日曜日 11時から(約15分)

○レクチャールーム(定員100名)にて ○参加無料

同時期に開催の展覧会

■泉美プレミアム 特集「Back to 1918：10年ひとむかしと人は言う」(仮)

3月17日(日)ー6月24日(日)

横尾忠則現代美術館で同時期に開催の展覧会

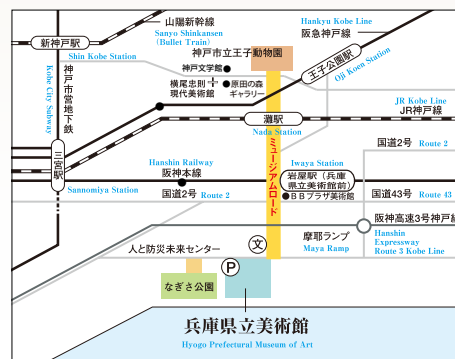
■横尾忠則の冥土旅行 2月24日(日)ー5月6日(日)

■横尾忠則 画家の肖像 5月26日(日)ー8月26日(日)

観覧料

	一般	大学生	70歳以上	高校生以下
当日	1,300円	900円	650円	無料
前売・団体	1,100円	700円	550円	

- 前売券は一般、大学生のみ(70歳以上は前売なし)。
- 主な販売場所：JTBレジャーチケット(セブン-イレブン、ローソン、ファミリーマート、サークルK・サンクス、ミニストップ)
- コンビニ商品番号 前売券：0247970 当日券：0247971
- 前売券の販売は1月23日(日)ー3月23日(日)
- 団体割引料金の対象は20名以上。
- 障がいのある方(70歳以上を除く)は各当日料金の半額、その介護の方1名は無料。
- 割引を受けられる方は、証明できるものをご持参のうえ、会期中に美術館窓口で入場券をお買い求めください。
- 泉美プレミアム展の観覧には別途観覧料が必要です(本展とあわせて観覧される場合は割引あり)。



交通案内

- 阪神岩屋駅(兵庫県立美術館前)から南に徒歩約8分
- JR神戸線灘駅南口から南に徒歩約10分
- 阪急神戸線王子公園駅西口から南西に徒歩約20分
- JR三ノ宮駅南から神戸市バス(29、101系統)・阪神バス(HAT神戸行き)にて約15分
- 「県立美術館前」下車すぐ
- 地下駐車場(乗用車80台収容・有料)
- ご来館はなるべく電車・バスをご利用ください。
- 団体バスでお越しの場合はバス待機所のご予約をお願いします。

兵庫県の 兵庫県立美術館
HYOGO PREFECTURAL MUSEUM OF ART

〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1-1-1 [HAT神戸内]
Tel.078-262-0901(代) <http://www.artm.pref.hyogo.jp>

